

2021年9月13日

日本銀行松山支店

愛媛県金融経済概況

1. 概観

愛媛県の景気は、持ち直しつつあるが、新型コロナウイルス感染症再拡大等の影響から一部で弱めの動きがみられる。

すなわち、個人消費は、持ち直しの動きが一服している中、足もとでは弱めの動きがみられる。住宅投資は、横ばい圏内で推移している。設備投資は、増加している。公共投資は、下げ止まっている。こうした中、生産は、持ち直しの動きがみられる。雇用・所得をみると、弱めの動きがみられている。

2. 各論

(1) 需要項目別動向

公共投資は、下げ止まっている。

輸出は、持ち直しの動きがみられる。

設備投資は、増加している。

個人消費は、持ち直しの動きが一服している中、足もとでは弱めの動きがみられる。

大型小売店¹販売は、緩やかに持ち直しているものの、足もとでは弱めの動きがみられる。コンビニエンスストア販売は、弱い動きとなっている。家電販売は、増勢が一服している。乗用車販売は、減少している。

この間、主要宿泊施設および主要観光施設の入込みは、持ち直しの動きがみられていたが、足もとでは弱含んでいる。

住宅投資は、横ばい圏内で推移している。

¹ 県内の百貨店、スーパー、ホームセンター等。

(2) 生産

生産は、持ち直しの動きがみられる。

業種別の生産動向

織	維	幾分持ち直している。
紙	・ パ ル プ	持ち直している。
化	学	堅調に推移している。
プラスチック製品		幾分持ち直している。
非	鉄 金 属	弱含んでいる。
食	料 品	横ばい圏内の動きとなっている。
一	般 機 械	下げ止まっている。
電	気 機 械	増加している。
輸送機械（造船）		低調に推移している。

(3) 雇用・所得

雇用・所得をみると、弱めの動きがみられている。

有効求人倍率は、前月比低下した。名目賃金は前年を上回り、常用労働者数は前年を下回った。

(4) 物価

松山市の消費者物価（除く生鮮食品）は、前年を下回っている。

(5) 企業倒産

企業倒産は、落ち着いた動きとなっている。

(6) 金融情勢

実質預金、貸出金とも前年を上回っている。貸出約定平均金利は、前月比低下した。

以 上